

中京中だより

学校通信 No. 8 通巻175号
令和3年1月29日



日	曜	2月の行事予定	給食
1	月	完全下校 5:30	○
2	火	代議・専門委員会④	○
3	水		○
4	木		○
5	金		○
6	土		
7	日		
8	月		○
9	火	3年私学入試事前指導	○
10	水	3年私学入試（4限後放課） 1, 2年学習確認プログラム	3年×○
11	木	3年私学入試 建国記念の日	
12	金		○
13	土		
14	日		
15	月	3年公立前期選抜事前指導	○
16	火	3年公立前期選抜 （3年4限後放課）	3年×○
17	水	3年公立前期選抜	○
18	木	1, 2年テスト前補充学習会	1・2年テスト1週間前 ○
19	金	1, 2年テスト前補充学習会	○
20	土	土曜学習（1・2年）9時～11時	
21	日		
22	月	1, 2年テスト前補充学習会	○
23	火	天皇誕生日	
24	水	1, 2年第4回定期テスト① 公立前期選抜合格発表 3年生午前中授業	×
25	木	1, 2年第4回定期テスト② 3年生午前中授業	×
26	金	1, 2年第4回定期テスト③ 3年生午前中授業 部活再登校 14:00	×
27	土		
28	日		

「言葉の力」



君たちが日常何気なく使っている言葉にはいろいろな力があります。その何気ない言葉によって相手を喜ばせたり、悲しませたり……。池田晶子さんの「言葉の力」という文章があります。紹介します。

言葉を信じていない人は、自分のことも信じていない。
しかし、自分を信じていない人生を生きるのは、とても苦しくて大変だ。
言葉ではああいっただけでも、本当はそうは思っていない。
そんなふうにしかな生きられない人生は不幸だ。
言葉と自分が一致していない人生は不幸だ。
だから、本当の自分はどこにいるのかを、人はあちこちを探し求めることになる。
しかし、本当の自分とは、本当の言葉を語る自分でしかない。
本当の言葉においてこそ、人は自分と一致する。
言葉は道具なんかではない。
言葉は、自分そのもののものだ。
だからこそ、言葉は大事にしなければならないのだ。
言葉を大事にするということが、自分を大事にするということなのだ。
自分の語る一言一句が、自分の人格を、自分の人生を、確実に創っていくのだと、
自覚しながら語ることだ。
そのようにして、生きることだ。
言葉には、万物を創造する力がある。
言葉は魔法の杖なのだ。
人は、魔法の杖を使って、どんな人生を創ることもできる。
それは、その杖をもつ人の、この自分自身の、心の構え一つなのだ。
言葉は、自分を表現するためのものだ。
ハッキリしない自分の気持ち、あいまいな想い、形のない心に、輪郭を与えて、形を整える。
そうしないと、自分で自分が分からないから。
相手にも伝えられないから。
言葉にした気持ちは、100%そのものではないかもしれないけど、でも、やっぱり言葉にしないと伝わらないことがあるから。
自分を表現する言葉が見つからないということは、自分が見つからないということだ。
自分を見失っている。
自己紹介が苦手なのは、自分を表現する言葉が見つからないのが嫌なのであり、自分は一体どんな人間なのか自分がよく分からないから。
そして、自分が自分で分からないことを認めるのもいやだから。
そんな気がする。
生きるとは、自分を探す旅であり、自分を表わす言葉を見つける歩みだ。
だから、誰かと言葉を交わすのは、一緒に歩いていくことなんじゃないかな。

教頭 筒井 清之

3月の予定

10日(水) 3年生を送る会
15日(月) 第72回卒業証書授与式
19日(金) 修了式

進路関係

◆2日(火) 公立中期一括出願
◆8日(月) 公立中期学力検査
◆17日(水) 公立中期合格発表
◆23日(火) 公立後期学力検査
◆25日(木) 公立後期合格発表
離任式は3月30日(火)の予定です



令和3年(丑年)が始まりました



『避難訓練』 1月6日(水)

1月6日(水)7限 避難訓練を行いました。今回は地震発生を想定し行いました。コロナ禍のため実際に避難することはありませんでしたが、みんな真面目に机の下に入っていました。阪神淡路大震災から、今年で26年が経ちます。近い将来、再び大きな地震が起こるのではないかと心配されています。この機会に、防災について家族で話し合ってみてください。



『百人一首大会』 1月21日(木)

1月21日(木)5・6限 1・2年生は百人一首大会を行いました。

生徒たちは4～6人ずつのグループに分かれ、札を取り合いました。張り詰めた雰囲気の中、読み札を読み上げる先生の声に集中する姿には、凛々しいものを感じました。表彰は学年ごとに、後日行われます。

1年生



2年生



12月 生徒アンケートの結果

全校生徒を対象に15の項目に対して4段階で評価してもらいました。「よく出来ている」を7点、「大体出来ている」を5点、「あまり出来ていない」を3点、「出来ていない」を1点で計算をしました。色がついている項目が平均点以上です。結果はいくつかの項目において7月実施のアンケートと比べて実現度が同じか少し下がっていますが、全体的には7月実施のアンケートに比べ、実現度は上がっています。要因は、7月は授業再開後すぐのアンケートだったため、生徒もまだまだ学校生活に不安などがあつたからだと考える。

評価できる点は、普段からあいさつができていうこと、授業に対する満足度や部活動や清掃活動、朝食の摂食率について、すべての学年を通して高い実現度を示していることです。進路に関しては、家庭での話題として上ってきている様子が見ええます。また携帯電話やスマートフォンの使い方について、家庭で考える傾向も見られます。

課題としては、中学校の学習に関わる予習・復習の時間が少ないことが挙げられます。塾などでは勉強しても、主体的に家庭学習を進められていないようです。また読書に関わる時間が少ない様子も見られます。

中京中学校としては、授業に向けて家庭で予習・復習をすすめること、読書活動を促すことはもちろんですが、自ら進んで課題を設定し、学びに向かう力を身につけさせる取り組みを考えることが大切であると考え、日々の教育活動を進めていけるよう、努力していきます。

R2 生徒アンケート(12月)

質問項目	12月実現度	7月実現度
1 学校に来るのが楽しいですか。	5.6	5.6
2 あいさつはできていますか。	↑ 5.6	5.5
3 部活動は楽しいですか。	↓ 5.6	5.7
4 積極的に清掃活動に参加できましたか。	↑ 6.1	5.8
5 家族と将来(進路)のことを相談できていますか。	↑ 5.1	4.8
6 学校からのプリント(学校だよりなど)は確実に家の人に渡すことができましたか。	5.7	5.7
7 授業は、わかりやすいと思いますか。	↑ 5.4	5.2
8 毎日の授業で、学力がついていると思いますか。	↑ 5.3	5.2
9 先生と気軽に話したり、困ったことを相談できましたか。	↑ 5	4.9
10 毎日、朝食を食べていますか。	6.4	6.4
11 家で学校の授業の予習、復習などを行っていますか。(塾などは含まない)【4日以上…4 3日…3 2日…2 1日…1】	↓ 4.1	4.2
12 家で毎日何時間くらい勉強していますか。(塾などを含む)【1時間30分以上…4 1時間…3 30分…2 ほとんどしない…1】	↑ 5.1	4.9
13 携帯電話、スマートフォンを使うとき、保護者の人との約束を守っていますか。【いる…4 いらない…1(2・3は選択肢しない。)]	↓ 5.8	6.1
14 家で読書(マンガ・雑誌を除く)を週に何日していますか。【3日以上…4 2日…3 1日…2 ほとんどしない…1】	3.1	3.1
15 学校でいやな思いをしたとき先生に、相談できていますか。	↑ 4.8	4.6